

記者発表（資料配布）

月・日 (曜日)	担当部課 担当名	TEL	発表者名 (担当部長名)	その他の 配布先
9/17 (火)	丹波医療センター 総務部	代表 0795-88-5200 内線 1321	管理局長 細見 和正 (総務部長 井上 弘之)	県政記者 クラブ

令和5年度 県立丹波医療センターの経営状況について

1 経営状況

- (1) 経常収益は、令和4年度にオープンした回復期リハビリテーション病棟の安定稼働、救急患者の受け入れ促進等による患者数の増加、手術件数や外来化学療法件数の増加等による診療単価の向上により医業収益は増加したものの、新型コロナウイルス感染症対策関連補助金の減少により、前年度から493百万円減少し、10,307百万円となった。
- (2) 経常費用は、給与改定や退職給与引当金の増加による給与費の増加、手術件数や外来化学療法件数の増加に伴う材料費の増や、建物・機器の修繕、保守料の増加による経費の増などにより、前年度から476百万円増加し、11,176百万円となった。
- (3) その結果、経常損益は、前年度から970百万円悪化し、870百万円の赤字となった。
- (4) また、特別損失に計上される旧柏原病院建物の解体撤去に係る費用が減少したことにより、純損益は前年度から1,182百万円の改善したものの、1,008百万円の赤字である。

区分	単位	令和4年度	令和5年度	前年度比較			
				増減	割合(%)		
業務量	病床数(年度末)	床	320	320	0	100.0	
	入院	延患者数	人	93,686	99,959	6,273	106.7
		1日当たり患者数	人	257	273	16	106.2
		新規患者数	人	6,438	6,624	186	102.9
		平均在院日数	日	13.6	14.1	0.5	103.7
		診療単価	円	56,976	55,912	△1,064	98.1
	外来	延患者数 (医療センター分)	人	135,741 (119,656)	131,880 (117,117)	△3,861 △2,539	97.2 (97.9)
		1日当たり患者数 (医療センター分)	人	559 (492)	543 (482)	△16 △10	97.1 (98.0)
		新規患者数 (医療センター分)	人	19,732 (15,003)	17,265 (14,228)	△2,467 △775	87.5 (94.8)
		診療単価 (医療センター分)	円	16,168 (17,115)	16,285 (17,109)	117 △6	100.7 (100.0)
入院収益		百万円	5,338	5,589	251	104.7	
経常収益	外来収益 (医療センター分)	百万円	2,195 (2,048)	2,148 (2,004)	△47 △44	97.9 (97.9)	
	その他医業収益	百万円	404	397	△7	98.3	
	医業収益計	百万円	7,937	8,134	197	102.5	
	一般会計繰入金	百万円	949	929	△20	97.9	
	その他収益	百万円	1,914	1,244	△670	65.0	
	合計①	百万円	10,800	10,307	△493	95.4	
	給与費	百万円	5,290	5,541	251	104.7	
経常費用	材料費	百万円	1,823	1,894	71	103.9	
	経費	百万円	2,192	2,327	135	106.2	
	その他医業費用	百万円	1,157	1,160	3	100.3	
	医業費用計	百万円	10,462	10,922	460	104.4	
	その他費用	百万円	239	254	15	106.3	
	合計②	百万円	10,700	11,176	476	104.4	
	経常損益③(①-②)	百万円	100	△870	△970	-	
特別利益④	百万円	2	11	9	550.0		
特別損失⑤	百万円	2,291	150	△2,141	6.5		
純損益⑥(③+④-⑤)	百万円	△2,190	△1,008	1,182	-		

※1 金額は税込み。計数については、百万円未満四捨五入のため、合計が合わない場合がある。

2 診療機能の充実や施設・医療機器の整備状況

(1) 診療機能の充実

- ① 回復期リハビリテーション病棟（45床 令和4年4月1日オープン）の安定稼働
（延患者数：令和4年度 12,552人 → 令和5年度 14,507人）
- ② 地域医療循環型人材育成プログラムの継続実施（平成20年10月～神戸大学に委託）

(2) 施設・医療機器の整備

- ① 磁気共鳴コンピューター断層撮影装置の更新（改良）（約1億2千万円）（6年3月）
- ② 手術用内視鏡システム及び経尿道手術機器一式の更新（約3千9百万円）（6年3月）

3 今後の取組

- ① 丹波市ミルネ診療所、健診センター、訪問看護ステーションとの一体的な運営による患者の確保
- ② 消防本部との連携強化による救急患者の受入促進
- ③ 地域医療連携の強化
- ④ 地域医療教育センターによる人材育成の推進

[参 考] 令和5年度 兵庫県病院事業の経営状況について（別紙のとおり）